



馬に乗るしぐさを表現する「ウマヌシャ」
 20日、竹富町竹富島の世持御嶽

豊作祈り奉納

竹富で種子取祭

【竹富島＝竹富】600年以上の歴史があり、国の重要無形文化財に指定されている竹富島の種子取祭の奉納芸能が20日、世持御嶽で始まった。島外から訪れた多くの観光客が会場を埋め尽くし、次々と披露される伝統の踊りや狂言を堪能した。奉納芸能は21日も行われる。

読んで
 広がる
 NIE

種子取祭は畑にまいた種子が無事に育ち、豊作をもたらすことを祈願する竹富島最大の行事で、10日間行われる。

20日は御嶽前の広場を会場に「庭の芸能」で始まり、勇壮な棒術、馬に乗るしぐさを表現した「ウマヌシャ」などが行われた。舞台芸能は、狂言「鍛冶工」や古式ゆかしい「世曳き」などが披露された。